

全般

○ 令和6年1月1日（月）1610頃、石川県能登地方を震源とする最大震度7（M7. 6、深さ約16 km）の地震が発生。

○ 同日1645、石川県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。

○ 2日（火）1040、陸自中部方面総監を長とする統合任務部隊（JTF）を編成

○ 4日（木）0900、富山県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。

○ 9日（火）、陸自第10師団長が富山県知事から災害派遣撤収要請を受け、富山県における活動を終了。

○ 14日（日）、防衛省がPFI方式で契約している民間船舶「はくおう」等を七尾港に派遣し、東部方面隊によるPFI船舶支援隊が石川県と協同して、被災された方々や自治体等の支援者の一時休養施設を開設。

○ 17日（水）、在日米軍の航空機（UH-60）が被災者支援物資を能登空港まで輸送。

16日までの活動実績（延べ）

○ 11日（木）以降、孤立地域からの被災者の2次避難に係る輸送支援を推進

人命救助：救助・・・約940名

衛生支援：診療・・・約750名

患者輸送・・・約620名

輸送支援：糧食・約1,000,000食

飲料水・・・約871,100本

毛布・・・約16,500枚

燃料・・・約56,300L 等

給食支援・・・約47,700食

給水支援・・・約2,140t

入浴支援・・・約43,200名

道路啓開：県道1号、6号、52号、57号、266号、285号及び国道249号 等の一部区間

PFI船舶利用者・・・約240名



<17日(水)の主な活動>

【人命救助活動】

- ・陸自中部方面航空隊のUH×2機、CH-47×1機及び第10飛行隊のUH-1×1機により、西保地区からの2次避難支援を実施
- ・空自入間ヘリコプター空輸隊のCH-47×1機により、東陽中学校及びマリントウンから2次避難支援を実施
- ・空自航空救難団のUH-1×1機により上山町から2次避難支援を実施
- ・空自第23警戒隊、第6航空団によりマリントウンへ2次避難支援を実施

【道路啓開活動】

- ・第372施設中隊、第382施設中隊、第10施設大隊、第14普通科連隊が大谷町及び仁江町において土砂・瓦礫除去を実施し、第371施設中隊が天文台広場付近の道路啓開を実施

【輸送支援活動】

- ・陸自第10飛行隊のUH-1×1機により、宝立山及び高洲山へ消防隊員×2名及び物資の輸送を実施
- ・空自中部航空警戒管制団及び第23警戒隊により、河井小学校、大屋小学校、大屋公民館、山岸集会所、河原田小学校、横地ふれあいセンター、JAのと河原田、河原田公民館へ物資輸送を実施

【給水支援活動】

珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、志賀町において給水支援活動を実施

(陸自第10師団、第14後方支援隊、空自第2高射隊、第7高射隊、第12高射隊、第14高射隊、第21高射隊、第24高射隊、中部航空警戒管制団)

【給食支援活動】

珠洲市、輪島市、穴水町、志賀町において給食支援活動を実施

(陸自第13後方支援隊、第14後方支援隊、中部方面後方支援隊、空自第2高射隊、第14高射隊、第1航空団)

【入浴支援活動】

珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、七尾市、志賀町において入浴支援活動を実施

(陸自第4後方支援隊、第13後方支援隊、中部方面後方支援隊、海自舞鶴地方隊)

【衛生支援活動】

珠洲市、輪島市において衛生支援活動を実施

(陸自中部方面衛生隊、予備自衛官 等)

【その他】

14日(日)、防衛省がPFI方式で契約している民間船舶「はくおう」等を七尾港に派遣し、東部方面隊によるPFI船舶支援隊が石川県と協同して、被災された方々や自治体等の支援者の一時休養施設を開設。

活動の様子

